

令和5年度 三次市立塩町中学校 教育研究推進計画

№	項目	内 容
1	研究主題	<p style="text-align: center;"><b>「主体的に学ぶ生徒の育成」</b></p> <p style="text-align: center;"><b>～生徒自身が学習内容の深化を実感できる授業づくり～</b></p>
2	研究の背景	<p>令和3年度は、振り返りの2回目の場面である展開時に、学習内容の深化や生徒自身が思考の変容を感じさせるために、合意形成を図る場面を設定した。議論するための方法や質の高い質疑応答等の指導を行い、協議の仕方の習得を目指した。</p> <p>令和4年度は主体的に学ぶ生徒を育成するために、「河川教育」を軸に「生徒の学習理解の深化」を目指すための研修や授業実践を行った。</p> <p>令和5年度においては、「河川教育」を軸に教科横断的な視点をより意識した授業づくりを進め、生徒に育みたい資質・能力の育成をめざすための研修を計画的に行うこととする。</p>
3	研究内容	<p>(1) これまでの取組や令和5年度の研究の方向性を示すため、新たに赴任した教職員も含めて全体研修を行い、令和5年度の方向性や育成したい生徒の姿の共通認識をもつ。</p> <p>(2) 授業内に振り返りの場面を3回（導入、展開、終末）設定し、生徒自身の学習内容の深化と指導者の授業力向上を図る。</p> <p>(3) 展開時に合意形成の場面を設定する。一問一答で終わるのではなく、追加質問や深化質問を行わせ、クリティカルに思考し、生徒自らが思考の変容を実感する方策を研究する。</p> <p>(4) 「学びの変革」全県展開に伴い、全教科で単元開発を行う。構想段階での指導案検討会を開き、単元計画、パフォーマンス課題、評価指標のルーブリックの内容等を検討し、長期休暇中に模擬授業を実施して改善を図る。</p> <p>(5) 「資質・能力の育成に係る年間指導計画」、「総合的な学習の時間の年間指導計画」、「カリキュラム・マップ」を作成し、各教科担当者が6能力の育成のための授業改善を行う。</p> <p>(6) 各教科の授業や塩中タイムで行う学習の振り返りの方法や生かし方等についての校内研究を行う。各学期末に、教職員を対象とした振り返りに関するアンケートを行い、成果と課題を分析し、次学期に向けてブラッシュアップする。</p> <p>(7) 生徒を対象とした「学校生活」、「学習の振り返り」に関するアンケートを実施し、現状把握や課題分析を行い、校内研修で協議し、取組に生かす。</p> <p>(8) 上述した取組をすすめるために、「河川教育」を軸に、カリキュラムマネジメントを行う。</p>

- (1) 各種学力検査での平均正答率。
- (2) 毎時間の授業で生徒に授業の振り返りを具体的に書かせ、生徒の変容を見取る。
- (3) 各学期に実施する「学校生活アンケート」を実施し、生徒の学習の振り返りの姿勢にどのような変容があるか検証する。

[実施時期]

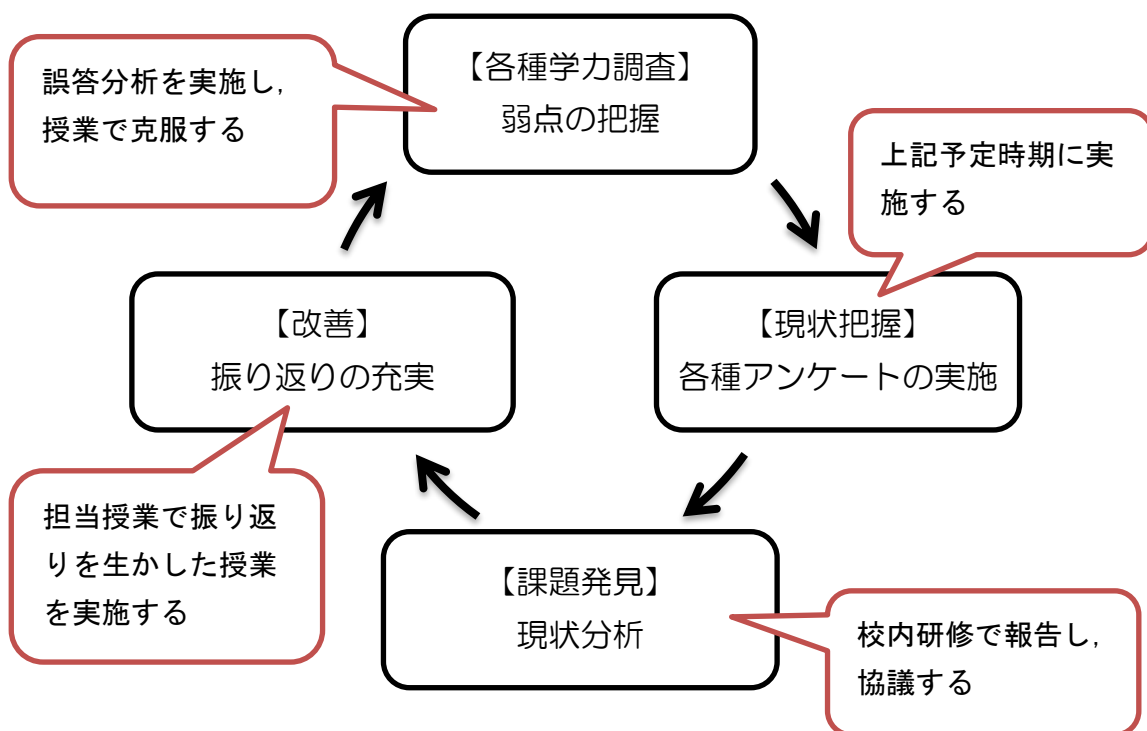
[生徒]

・学校生活アンケート（7月，12月，2月）

- (4) 「資質・能力の育成に係る年間指導計画」「総合的な学習の時間の年間指導計画」「カリキュラム・マップ」が6能力育成への意識向上に有効であったか、教職員へのアンケートを実施し、検証する。
- (5) ワークシートや生徒の記述から生徒の変容を見取る。

検証方法

4



- ・各教科等において、振り返りを通して、生徒が自らの課題を発見し、課題を主体的に改善するための学習する姿が実現する。
- ・家庭学習の時間が伸び、学習習慣が定着する。
- ・協働的な学習の充実、練り合いのできる学習集団が実現する。
- ・生徒質問用紙による数値的な向上と記述内容の質的向上が期待できる。
- ・全国学力・学習状況調査での数値的成果（各教科：全国平均 +5.0 以上）
- ・三次市学力到達度検査での数値的成果（各教科：三次市平均 +5.0 以上）
- ・資質・能力に関するアンケートでの数値的成果（肯定的回答 80%以上）

期待される生徒の学力の変容

『授業の振り返り』から、自らの課題を知る



課題を改善するための取組を、授業や家庭学習で実施する



基礎学力が定着し、既習事項を活用することができる

期待される生徒の資質・能力の変容

資質・能力を意識して、授業を受ける



今の自分に足りない力に気付く



身に付けたい力を意識した思考や活動を行うことができる

期待される教師の授業の変容

『生徒の振り返り』から、自らの授業改善ポイントを見出す



課題改善のための導入の工夫や単元開発を実施する



授業展開の幅が広がり、自らの授業力が向上する

期待される教師の授業の変容

身に付けさせたい資質・能力を意識した授業を考案する



授業時に示し、その力を意識した授業を展開する



生徒実態に応じた授業を実施し、生徒の課題を克服できる

期待される成果